

様式8-1 (1/4)

異常事態連絡様式 (第2報以降) (原子炉施設)

※各項目について、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

		平成28年 4月 11日 (第252報) 発信時刻 0時25分	
経済産業大臣、福島県知事、楡葉町長、宮岡町長 殿			
通報者名 福島第二原子力発電所長 増田 尚宏 連絡先 0240-25-4111(代) ()			
特定事象の発生について、原子力災害対策特別措置法第10条第1項の規定に基づく通報以後の情報を通報します。			
原子力事業所の名称及び場所		東京電力株式会社 福島第二原子力発電所 (事業区分: 電気事業) 福島県双葉郡楡葉町大字波合字小浜作1-2	
特定事象の発生箇所		福島第二原子力発電所 第 一 号炉	
特定事象の発生時刻		平成 23年 9月 14日 21時 58分 15日 0時 00分	
発生した特定事象の概	特定事象の種類	放射性物質放射線量上昇 原子力緊急事態に該当 (口する, ■しない)	
	想定される原因	■特定 楡葉第一原子力発電所の影響 □調査中	
	検出された放射線量の状況、検出された放射性物質の状況又は主な施設・設備の状況等	別紙を参照	
その他特定事象の把握に参考となる情報	被ばく者の状況及び汚染拡大の有無 (確認時刻 0時0分)	被ばく者の状況 ■無 □有: 被ばく者 名 要救助者 名 汚染拡大の有無 ■無 □有:	
	気象情報 (確認時刻 0時00分)	・天候 : 晴れ ・風向 : 方位 南南西 ・風速 : m/s 10.2 ・大気安定度 : F (10m)	
	周辺環境への影響	□無 □有: 調査中	
応急措置		/	

様式B-1 (2/4)

1号機

【原子炉の運転に関するパラメータ】

1. 原子炉の状態

項目	確認時刻(4/11日 0時00分)
特定事象発生時の出力	%
原子炉停止時刻	平成23年3月11日14時48分
炉心平均燃焼度	MWD/MTU
放射性物質の放出の有無	<input type="checkbox"/> 有り, <input checked="" type="checkbox"/> 無し
放射性物質の放出状態	(上欄で放出「有り」の場合は以下を記入)
排気筒出口	<input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止
放出口以外(放出場所名)	放出場所名: (地上高 m) <input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止

2. 装置の状態

装置の状態	確認時刻(4/11日 0時00分)
1次冷却系圧力及び圧力の変化 →	0.05 (kg/cm ² ・MPa [gauge]) 上昇・下降(安定) 制御中
1次冷却系の温度(ホットレグ) →	25.4℃ 給水ノズル温度
原子炉水位 →	5150 mm (炉心) 燃料頂部から 9346 mm →
外部電源	<input checked="" type="checkbox"/> 受電有 無
非常用ディーゼル発電機運転	受電有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
余熱除去系の機能維持	<input checked="" type="checkbox"/> 正常 <input type="checkbox"/> 異常
ECCS の作動・高圧系	作動 <input checked="" type="checkbox"/> 未作動 作動後手動停止
ECCS の作動・低圧系	作動 <input checked="" type="checkbox"/> 未作動
全ての制御棒挿入	<input checked="" type="checkbox"/> 挿入 <input type="checkbox"/> 未挿入
ボロン添加	添加 <input checked="" type="checkbox"/> 未添加
主蒸気隔離弁の閉止	<input checked="" type="checkbox"/> 閉 <input type="checkbox"/> 開
格納容器の隔離状態	<input checked="" type="checkbox"/> 隔離 <input type="checkbox"/> 非隔離
格納容器圧力 ↗	3.5 (kg/cm ² ・kPa [gauge])
格納容器スプレイ作動	作動 <input checked="" type="checkbox"/> 未作動
その他の特記事項	冷温停止中 サプレッションプール水温度 24℃ ↗ RHR (B) 系による除熱中

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

様式8-1 (2/4)

2号機

【原子炉の運転に関するパラメータ】

1. 原子炉の状況

項目	確認時刻 (4/11日 0時00分)
特定事象発生時の出力	%
原子炉停止時刻	平成23年3月11日14時48分
炉心平均燃焼度	MWD/MTU
放射性物質の放出の有無	<input type="checkbox"/> 有り, <input checked="" type="checkbox"/> 無し
放射性物質の放出状態	(上欄で放出「有り」の場合は以下を記入)
排気筒出口	<input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止
放出口以外(放出場所名)	放出場所名: (地上高 m) <input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止

2. 装置の状況

装置の状況	確認時刻 (4/11日 0時00分)
1次冷却系圧力及び圧力の変化 ↗	0.04 (kg/cm ² (MPa [gaga])) 上昇・下降(安定) 制御中
1次冷却系の温度(ホストログ) →	25.1 °C 給水ノズル温度
原子炉水位 ↘	6150 mm ^{PHC} (_{57/52mm}) 燃料頂部から10346 mm ↓
外部電線	<input checked="" type="checkbox"/> 受電有 <input type="checkbox"/> 無
非常用ディーゼル発電機運転	受電有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
余熱除去系の機能維持	<input checked="" type="checkbox"/> 正常 <input type="checkbox"/> 異常
BCCSの作動・高圧系	作動 <input checked="" type="checkbox"/> 未作動 作動後手動停止
BCCSの作動・低圧系	作動 <input checked="" type="checkbox"/> 未作動 作動後手動停止
全ての制御棒挿入	<input checked="" type="checkbox"/> 挿入 <input type="checkbox"/> 未挿入
ボロン添加	添加 <input checked="" type="checkbox"/> 未添加
主蒸気隔離弁の閉止	<input checked="" type="checkbox"/> 閉
格納容器の隔離状態	<input checked="" type="checkbox"/> 隔離 <input type="checkbox"/> 非隔離
格納容器圧力 ↗	4.2 (kg/cm ² (kPa [gaga]))
格納容器スプレイ作動	作動 <input checked="" type="checkbox"/> 未作動
その他の特記事項	冷温停止中 サプレッションプール水温度 24 °C → RHR (B) 系による除熱中

*上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

様式8-1 (2/4)

3号機

【原子炉の運転に関するパラメータ】

1. 原子炉の状態

項目	確認時刻(4/11日 0時00分)
特定事象発生時の出力	%
原子炉停止時刻	平成23年3月11日14時48分
炉心平均燃焼度	MWD/MTU
放射性物質の放出の有無	<input type="checkbox"/> 有り; <input checked="" type="checkbox"/> 無し
放射性物質の放出状態	(上欄で放出「有り」の場合は以下を記入)
排気筒出口	<input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止
放出口以外(放出場所名)	放出場所名: (地上高 m) <input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止

2. 装置の状況

装置の状況	確認時刻(4/11日 0時00分)
1次冷却系圧力及び圧力の変化 →	0.00 (kg/cm ² ・MPa [gauge]) 上昇・下降(安定) 制御中
1次冷却系の温度(ホットレグ) →	34.0 °C 炉心出口温度 RHR HX (B) 入口 温度
原子炉水位 →	30.00 mm (SFC) 燃料頂部から 7196 mm →
外部電源	<input checked="" type="checkbox"/> 受電有 <input type="checkbox"/> 無
非常用ディーゼル発電機運転	受電有(無)
余熱除去系の機能維持	<input checked="" type="checkbox"/> 正常 <input type="checkbox"/> 異常
BCCSの作動・高圧系	作動(未作動) 事前に作動防止
ECCSの作動・低圧系	作動(未作動) 事前に作動防止
全ての制御棒挿入	<input checked="" type="checkbox"/> 挿入 <input type="checkbox"/> 未挿入
ボロン添加	添加(未添加)
主蒸気隔離弁の閉止	<input checked="" type="checkbox"/> 閉 <input type="checkbox"/> 開
格納容器の隔離状態	<input checked="" type="checkbox"/> 隔離 <input type="checkbox"/> 非隔離
格納容器圧力	10.1 (kg/cm ² ・kPa [gauge])
格納容器スプレイ作動	作動(未作動)
その他の特記事項	冷温停止中 サプレッションプール水温度 26 °C → RHR (B) 系による除熱中

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

様式8-1 (2/4)

4号機 【原子炉の運転に関するパラメータ】

1. 原子炉の状態

項目	確認時刻(4/11日 0時 00分)
特定事象発生時の出力	%
原子炉停止時刻	平成23年3月11日14時48分
炉心平均燃焼度	MWD/MTU
放射能物質の放出の有無	<input type="checkbox"/> 有り, <input checked="" type="checkbox"/> 無し
放射能物質の放出状態	(上欄で放出「有り」の場合は以下を記入)
排気筒出口	<input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止
放出口以外(放出場所名)	放出口場所名: (地上高 m) <input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止

2. 装置の状況

装置の状況	確認時刻(4/11日 0時 00分)
1次冷却系圧力及び圧力の変化	0.07 (kg/cm ² ・MPa [gag]) 上昇・下降(安定) 制御中
1次冷却系の温度(ホットレグ)	29.6 °C 給水ノズル温度
原子炉水位	4500 mm (正常値) 燃料頂部から869.6 mm
外部電源	(受電有) 無
非常用ディーゼル発電機運転	受電有(無)
余熱除去系の機能維持	(正常) 異常
ECCSの作動・高圧系	作動(未作動) 事前に作動防止
BCOSの作動・低圧系	作動(未作動) 事前に作動防止
全ての制御棒挿入	(挿入) 未挿入 CR10-19 ドリフト警報発生中
ボロン添加	添加(未添加)
主蒸気隔離弁の閉止	(閉) 開
格納容器の隔離状態	(隔離) 非隔離
格納容器圧力	9 (kg/cm ² ・kPa [gag])
格納容器スプレイ作動	作動(未作動)
その他の特記事項	冷温停止中 サプレッションプール水温度 30 °C → RHR (B) 系による除熱中

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

様式8-1(9/4)

【放射性物質及び放射線に関するデータ】

1. 放射性物質の状況

項目	評価時刻(11 日 0 時 00 分)
評価時刻での放出量(放出率) 希ガス(Bq/h) ヨウ素(Bq/h) 総量(Bq/h)	/
評価時刻での放出量(濃度) 希ガス(Bq/cm ³) ヨウ素(Bq/cm ³) 総量(Bq/cm ³)	
評価時刻までの放出量 希ガス(Bq) ヨウ素(Bq) 総量(Bq) 放出継続時間(h) 放出開始時刻	
評価時刻以後の放出(予測) 希ガス(Bq) ヨウ素(Bq) 総量(Bq) 放出継続時間(h)	

2. 予測線量

種類	評価時刻(11 日 0 時 00 分)			
	日 時 分	日 時 分	日 時 分	日 時 分
全身の外部被ばくによる予測線量の最大地点	方位 km mSv	方位 km mSv	方位 km mSv	方位 km mSv
甲状腺の予測線量の最大地点	方位 km mSv	方位 km mSv	方位 km mSv	方位 km mSv

(施設側での計算値)

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

※データについては、およその値(推定値を含む)を記載することも可とする。

様式8-1(4/4)

3. 放射線モニタリングの状況

注1) 必要な情報を順次追加記入し、空欄がなくなった場合には新しい用紙に記入するものとする。

注2) 場所がわかる資料も添付することとする。

項目	評価時刻(10月 23時 30分)
排気筒モニタ	
格納容器排気筒モニタ	排気筒名: 1号機: 4.3 cps, 2号機: 4.0 cps
補助進屋排気筒モニタ	排気筒名: 8号機: 4.0 cps, 4号機: 5.0 cps
	Rw/B: 3.2 cps

固定式モニタリング設備地点		設備地点名	MP-1	MP-2	MP-3	MP-4	MP-5	MP-6	MP-7*
γ線空間線量率	23時10分	3.3 μSv/h	2.5 μSv/h	3.6 μSv/h	2.8 μSv/h	2.8 μSv/h	2.8 μSv/h	-	-
	23時20分	3.4 μSv/h	2.5 μSv/h	3.6 μSv/h	2.8 μSv/h	2.8 μSv/h	2.8 μSv/h	-	-
	23時30分	3.3 μSv/h	2.5 μSv/h	3.6 μSv/h	2.8 μSv/h	2.8 μSv/h	2.8 μSv/h	-	-
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h

可動地点		設備地点名				
γ線空間線量率	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
中性子線空間線量率	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
ヨウ素濃度	時 分		Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
	時 分		Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
	時 分		Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
	時 分		Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
	時 分		Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
その他測定項目	設備地点名					
項目	時 分					
	時 分					
	時 分					
	時 分					
	時 分					

*上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

*データについては、およその値(推定値を含む)を記載することも可とする。

*MP-7は津波により流されたため、MP-7が設置されていた場所に可搬型モニタリングポストを設置し、γ線空間線量率の連続測定を開始しました。尚、測定値については1日1回12時00分の測定値を記筆。

様式8-1(4/4)

8. 放射線モニタリングの状況

注1) 必要な情報を順次追加記入し、空欄がなくなった場合には新しい用紙に記入するものとする。

注2) 場所がわかる資料も添付することとする。

項目	評価時刻(11 月 0 時 00 分)
排気筒モニタ	
格納容器排気筒モニタ	排気筒名: 1号機: 3.6 cps, 2号機: 4.0 cps
補助建屋排気筒モニタ	排気筒名: 3号機: 3.4 cps, 4号機: 5.4 cps
Rw/B: 2.8 cps	

固定式モニタリング設備地点								
γ線空間線量率	設備地点名	MP-1	MP-2	MP-3	MP-4	MP-5	MP-6	MP-7*
	23 時 40 分	3.3 μSv/h	2.5 μSv/h	3.6 μSv/h	2.8 μSv/h	2.8 μSv/h	2.8 μSv/h	- μSv/h
	23 時 50 分	3.3 μSv/h	2.5 μSv/h	3.6 μSv/h	2.8 μSv/h	2.8 μSv/h	2.8 μSv/h	- μSv/h
	00 時 00 分	3.3 μSv/h	2.5 μSv/h	3.6 μSv/h	2.8 μSv/h	2.8 μSv/h	2.8 μSv/h	- μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h

可動地点								
γ線空間線量率	設備地点名							
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
中性子線空間線量率	設備地点名							
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
α線濃度	設備地点名							
	時 分	Bq/cm3	Bq/cm3	Bq/cm3	Bq/cm3	Bq/cm3	Bq/cm3	Bq/cm3
	時 分	Bq/cm3	Bq/cm3	Bq/cm3	Bq/cm3	Bq/cm3	Bq/cm3	Bq/cm3
	時 分	Bq/cm3	Bq/cm3	Bq/cm3	Bq/cm3	Bq/cm3	Bq/cm3	Bq/cm3
	時 分	Bq/cm3	Bq/cm3	Bq/cm3	Bq/cm3	Bq/cm3	Bq/cm3	Bq/cm3
その他測定項目	設備地点名							
	時 分							
	時 分							
	時 分							
	時 分							

*上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

*データについては、およその値(推定値を含む)を記載することも可とする。

*MP-7は津波により流されたため、MP-7が設置されていた場所に可搬型モニタリングポストを設置し、γ線空間線量率の連続測定を開始しました。尚、測定値については1日1回12時00分の測定値を記載。

様式8-1 (1/4)

異常事態連絡様式 (第2報以降) (原子炉施設)

※各項目について、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

平成23年 4月 11日 (第253報)

発信時刻 6時 25分

経済産業大臣、福島県知事、楢葉町長、富岡町長 殿

通報者名 福島第二原子力発電所長 増田 尚宏
連絡先 0240-25-4111(代) ()

特定事象の発生について、原子力災害対策特別措置法第10条第1項の規定に基づく通報以後の情報を通報します。

原子力事業所の名称及び場所		東京電力株式会社 福島第二原子力発電所 (事業区分: 電気事業) 福島県双葉郡楢葉町大字波倉字小浜作12	
特定事象の発生箇所		福島第二原子力発電所 第 一 号炉	
特定事象の発生時刻		平成 23年 3月 14日 21時 58分 15日 0時 00分	
要 発 生 し た 特 定 事 象 の 概	特定事象の種類	敷地境界放射線量上昇 原子力緊急事態に該当 (<input type="checkbox"/> する, <input checked="" type="checkbox"/> しない)	
	想定される原因	<input checked="" type="checkbox"/> 特定 福島第一原子力発電所の影響 <input type="checkbox"/> 調査中	
	検出された放射線量の状況、検出された放射性物質の状況又は主な施設・設備の状況等	別紙を参照	
その他特定事象の把握に参考となる情報	被ばく者の状況及び汚染拡大の有無 (確認時刻 6時00分)	被ばく者の状況 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有: 被ばく者 名 要救助者 名 汚染拡大の有無 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有:	
	気象情報 (確認時刻 6時00分)	天候: 晴れ / 風向: 方位 南西 / 風速: m/s 7.5 / 大気安定度: D / (10m)	
	周辺環境への影響	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有: 調査中	
応急措置		/	

様式S-1 (2/4)

1号機

【原子炉の運転に関するパラメータ】

1. 原子炉の状態

項目	確認時刻(4/11日 6時00分)
特定事象発生時の出力	%
原子炉停止時刻	平成23年3月11日14時48分
炉心平均燃焼度	MWD/MTU
放射性物質の放出の有無	<input type="checkbox"/> 有り, <input checked="" type="checkbox"/> 無し
放射性物質の放出状態	(上欄で放出「有り」の場合は以下を記入)
排気筒出口	<input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止
放出口以外(放出場所名)	放出場所名: (地上高 m) <input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止

2. 装置の状況

装置の状況	確認時刻(4/11日 6時00分)
1次冷却系圧力及び圧力の変化 →	0.05 (kg/cm ² ・MPa[gage]) 上昇・下降(安定) 制御中
1次冷却系の温度(ホットレグ) ↗	25.5 °C 給水ノズル温度
原子炉水位 →	5150 mm ^{81°C} 燃料頂部から 9346 mm →
外部電源	<input checked="" type="checkbox"/> 受電有 <input type="checkbox"/> 無
非常用ディーゼル発電機運転	受電有(<input checked="" type="checkbox"/> 無)
余熱除去系の機能維持	<input checked="" type="checkbox"/> 正常 <input type="checkbox"/> 異常
ECCSの作動・高圧系	作動(<input checked="" type="checkbox"/> 未作動) 作動後手動停止
ECCSの作動・低圧系	作動(<input checked="" type="checkbox"/> 未作動)
全ての制御棒挿入	<input checked="" type="checkbox"/> 挿入 <input type="checkbox"/> 未挿入
ボロン添加	添加(<input checked="" type="checkbox"/> 未添加)
主蒸気隔離弁の閉止	<input checked="" type="checkbox"/> 閉 <input type="checkbox"/> 開
格納容器の隔離状態	<input checked="" type="checkbox"/> 隔離 <input type="checkbox"/> 非隔離
格納容器圧力 ↗	3.9 (kg/cm ² ・kPa[gage])
格納容器スプレイ作動	作動(<input checked="" type="checkbox"/> 未作動)
その他の特記事項	冷温停止中 サプレッションプール水温度 24 °C → RHR (B) 系による除熱中

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

様式 8-1 (2/4)

2号機

【原子炉の運転に関するパラメータ】

1. 原子炉の状態

項目	確認時刻(4/11 6時00分)
特定事象発生時の出力	%
原子炉停止時刻	平成23年3月11日14時48分
炉心平均燃焼度	MWD/MTU
放射性物質の放出の有無	<input type="checkbox"/> 有り, <input checked="" type="checkbox"/> 無し
放射性物質の放出状態	(上欄で放出「有り」の場合は以下を記入)
排気筒出口	<input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止
放出口以外(放出場所名)	放出口場所名: (地上高 m) <input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止

2. 装置の状況

装置の状況	確認時刻(4/11 6時00分)
1次冷却系圧力及び圧力の変化	0.04 (kg/cm ² ・MPa [gauge]) 上昇・下降・ <u>安定</u> 制御中
1次冷却系の温度(ホットレグ)	25.1 °C 給水ノズル温度
原子炉水位	6150 mm 燃料棒 燃料頂部から 10346 mm →
外部電源	<u>受電有</u> 無
非常用ディーゼル発電機運転	受電有 <u>(無)</u>
余熱除去系の機能維持	<u>正常</u> 異常
BCCSの作動・高圧系	作動 <u>(未作動)</u> 作動後手動停止
BCCSの作動・低圧系	作動 <u>(未作動)</u> 作動後手動停止
全ての制御棒挿入	<u>挿入</u> 未挿入
ボロン添加	添加 <u>(未添加)</u>
主蒸気隔離弁の閉止	<u>(閉)</u> 開
格納容器の隔離状態	<u>隔離</u> 非隔離
格納容器圧力	4.6 (kg/cm ² ・kPa [gauge])
格納容器スプレイ作動	作動 <u>(未作動)</u>
その他の特記事項	冷温停止中 サプレッションプール水温度 27 °C → RHR (B) 系による除熱中

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

様式8-1 (2/4)

3号機

【原子炉の運転に関するパラメータ】

1. 原子炉の状態

項目	確認時刻(4月6日 6時00分)
特定事象発生時の出力	%
原子炉停止時刻	平成23年3月11日14時48分
炉心平均燃焼度	MWD/MTU
放射性物質の放出の有無	<input type="checkbox"/> 有り; <input checked="" type="checkbox"/> 無し
放射性物質の放出状態	(上欄で放出「有り」の場合は以下を記入)
排気筒出口	<input type="checkbox"/> 放出; <input type="checkbox"/> 停止
放出口以外(放出口場所名)	放出口場所名: (地上高 m) <input type="checkbox"/> 放出; <input type="checkbox"/> 停止

2. 装置の状況

装置の状況	確認時刻(4月6日 6時00分)
1次冷却系圧力及び圧力の変化 →	0.00 (kg/cm ² g MPa [gage]) 上昇・下降(安定) 制御中
1次冷却系の温度(ホットレグ) ↓	33.9℃ 熱水ポンプの温度 RHR HK(B) 入口温度
原子炉水位 →	3000 mm ^{SIC} 燃料頂部から 7196 mm →
外部電源	<input checked="" type="checkbox"/> 受電有 <input type="checkbox"/> 無
非常用ディーゼル発電機運転	受電有 <input type="checkbox"/> 無
余熱除去系の機能維持	<input checked="" type="checkbox"/> 正常 <input type="checkbox"/> 異常
ECCSの作動・高圧系	作動 <input type="checkbox"/> 未作動 事前に作動防止
ECCSの作動・低圧系	作動 <input type="checkbox"/> 未作動 事前に作動防止
全ての制御棒挿入	<input checked="" type="checkbox"/> 挿入 <input type="checkbox"/> 未挿入
ボロン添加	添加 <input type="checkbox"/> 未添加
主蒸気隔離弁の開閉	<input checked="" type="checkbox"/> 開 <input type="checkbox"/> 閉
格納容器の隔離状態	<input checked="" type="checkbox"/> 隔離 <input type="checkbox"/> 非隔離
格納容器圧力 ↗	10.4 (kg/cm ² g kPa [gage])
格納容器スプレイ作動	作動 <input type="checkbox"/> 未作動
その他の特記事項	冷温停止中 サプレッションプール水温度 26℃ → RHR (B) 系による除熱中

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

様式8-1 (2/4)

4号機

【原子炉の運転に関するパラメータ】

1. 原子炉の状態

項目	確認時刻(4/11日 6時00分)
特定事象発生時の出力	%
原子炉停止時刻	平成28年3月11日14時48分
炉心平均燃焼度	MWD/MTU
放射性物質の放出の有無	<input type="checkbox"/> 有り, <input checked="" type="checkbox"/> 無し
放射性物質の放出状態	(上欄で放出「有り」の場合は以下を記入)
非気筒出口	<input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止
放出口以外(放出場所名)	放出場所名: (地上高 m) <input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止

2. 装置の状況

装置の状況	確認時刻(4/11日 6時00分)
1次冷却系圧力及び圧力の変化	→ 0.07 (kg/cm ² (MPa[gage])) 上昇・下降(安定) 制御中
1次冷却系の温度(ホットレグ)	→ 29.6℃ 給水ノズル温度
原子炉水位	→ 4500 mm SHC 燃料頂部から 8696 mm →
外部電源	<input checked="" type="checkbox"/> 受電有 <input type="checkbox"/> 無
非常用ディーゼル発電機運転	受電有(<input checked="" type="checkbox"/> 無)
余熱除去系の機能維持	<input checked="" type="checkbox"/> 正常 <input type="checkbox"/> 異常
ECCSの作動・高圧系	作動(<input checked="" type="checkbox"/> 未作動) 事前に作動防止
ECCSの作動・低圧系	作動(<input checked="" type="checkbox"/> 未作動) 事前に作動防止
全ての制御棒挿入	<input checked="" type="checkbox"/> 挿入 <input type="checkbox"/> 未挿入 CR10-19 ドリフト警報発生中
ボロン添加	添加(<input checked="" type="checkbox"/> 未添加)
主蒸気隔離弁の閉止	<input checked="" type="checkbox"/> 閉 <input type="checkbox"/> 開
格納容器の隔離状態	<input checked="" type="checkbox"/> 隔離 <input type="checkbox"/> 非隔離
格納容器圧力	→ 9 (kg/cm ² (kPa[gage]))
格納容器スプレイ作動	作動(<input checked="" type="checkbox"/> 未作動)
その他の特記事項	冷温停止中 サプレッションプール水温度 30℃ → RHR (B) 系による除熱中

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

様式8-1(3/4)
【放射性物質及び放射線に関するデータ】

1. 放射性物質の状況

項目	評価時刻(/ / 日 6時 00分)
評価時刻での放出量(放出率) 希ガス(Bq/h) ヨウ素(Bq/h) 総量(Bq/h)	
評価時刻での放出量(濃度) 希ガス(Bq/cm ³) ヨウ素(Bq/cm ³) 総量(Bq/cm ³)	
評価時刻までの放出量 希ガス(Bq) ヨウ素(Bq) 総量(Bq) 放出継続時間(h) 放出開始時刻	
評価時刻以後の放出(予測) 希ガス(Bq) ヨウ素(Bq) 総量(Bq) 放出継続時間(h)	

2. 予測線量

種類	評価時刻(/ / 日 6時 00分)			
	日 時 分	日 時 分	日 時 分	日 時 分
全身の外部被ばくによる予測線量の最大地点	方位 km mSv	方位 km mSv	方位 km mSv	方位 km mSv
甲状腺の予測線量の最大地点	方位 km mSv	方位 km mSv	方位 km mSv	方位 km mSv

(施設側での計算値)

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。
※データについては、およその値(推定値を含む)を記載することも可とする。

様式8-1(4/4)

3. 放射線モニタリングの状況

注1) 必要な情報を順次追加記入し、空欄がなくなった場合には新しい用紙に記入するものとする。
 注2) 場所がわかる資料も添付することとする。

項目	評価時刻(11 日 5 時 30 分)
排気筒モニタ	
格納容器排気筒モニタ	排気筒名: 1号機: 4.8 cps, 2号機: 3.9 cps
補助建屋排気筒モニタ	排気筒名: 3号機: 3.6 cps, 4号機: 5.0 cps
	Rw/B: 2.9 cps

設備地点名	MP-1	MP-2	MP-3	MP-4	MP-5	MP-6	MP-7*
γ線空間線量率	5 時 10 分	3.3 μSv/h	2.5 μSv/h	3.6 μSv/h	2.8 μSv/h	2.8 μSv/h	2.8 μSv/h
	5 時 20 分	3.3 μSv/h	2.5 μSv/h	3.6 μSv/h	2.8 μSv/h	2.8 μSv/h	2.8 μSv/h
	5 時 30 分	3.3 μSv/h	2.5 μSv/h	3.6 μSv/h	2.8 μSv/h	2.8 μSv/h	2.8 μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h

γ線空間線量率	設備地点名				
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
中核子線空間線量率	設備地点名				
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
ヨウ素濃度	設備地点名				
	時 分	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
	時 分	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
	時 分	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
	時 分	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
その他測定項目	設備地点名				
項目	時 分				
	時 分				
	時 分				
	時 分				

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。
 ※データについては、およその値(推定値を含む)を記載することも可とする。

*MP-7は津波により流されたため、MP-7が設置されていた場所に可搬型モニタリングポストを設置し、γ線空間線量率の連続測定を開始しました。尚、測定値については1日1回12時00分の測定値を記載。

様式8-1(4/4)

3. 放射線モニタリングの状況

注1) 必要な情報を順次追加記入し、空欄がなくなった場合には新しい用紙に記入するものとする。

注2) 場所がわかる資料も添付することとする。

項目	評価時刻() 日 6時 00分
排気筒モニタ	
格納容器排気筒モニタ	排気筒名: 1号機 : 4.4 cps, 2号機 : 4.0 cps
補助建屋排気筒モニタ	排気筒名: 3号機 : 4.0 cps, 4号機 : 5.1 cps
	Rw/B : 3.0 cps

固定式モニタリング設備地点								
	設備地点名	MP-1	MP-2	MP-3	MP-4	MP-5	MP-6	MP-7水
γ線空間線量率	5時40分	3.3 μSv/h	2.5 μSv/h	3.6 μSv/h	2.8 μSv/h	2.8 μSv/h	2.7 μSv/h	-
	5時50分	3.3 μSv/h	2.5 μSv/h	3.5 μSv/h	2.8 μSv/h	2.8 μSv/h	2.8 μSv/h	-
	6時00分	3.3 μSv/h	2.5 μSv/h	3.6 μSv/h	2.8 μSv/h	2.8 μSv/h	2.8 μSv/h	-
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h

可動地点								
γ線空間線量率	設備地点名							
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
中性子線空間線量率	設備地点名							
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
ヨウ素濃度	設備地点名							
	時 分	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
	時 分	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
	時 分	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
	時 分	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
その他測定項目	設備地点名							
	時 分							
	時 分							
	時 分							
	時 分							

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

※データについては、およその値(推定値を含む)を記載することも可とする。

*MP-7は津波により流されたため、MP-7が設置されていた場所に可搬型モニタリングポストを設置し、γ線空間線量率の連続測定を開始しました。尚、測定値については1日1回12時00分の測定値を記載。

(8枚)

様式8-1 (1/4)

異常事態連絡様式 (第2報以降) (原子炉施設)

※各項目について、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

		平成23年 4月11日 (第254報) 発信時刻 12時35分	
経済産業大臣、福島県知事、楢葉町長、富岡町長 殿		通報者名 福島第二原子力発電所長 増田 尚宏 連絡先 0240-25-4111(代) ()	
特定事象の発生について、原子力災害対策特別措置法第10条第1項の規定に基づく通報以後の情報を通報します。			
原子力事業所の名称及び場所		東京電力株式会社 福島第二原子力発電所 (事業区分：電気事業) 福島県双葉郡楢葉町大字波倉宇小浜作12	
特定事象の発生箇所		福島第二原子力発電所 第 一 号炉	
特定事象の発生時刻		平成 23年 3月 14日 21時 58分 15日 0時 00分	
発生した特定事象の概要	特定事象の種類	敷地境界放射線量上昇 原子力緊急事態に該当 (<input type="checkbox"/> する, <input checked="" type="checkbox"/> しない)	
	想定される原因	<input checked="" type="checkbox"/> 特定 福島第一原子力発電所の影響 <input type="checkbox"/> 調査中	
	検出された放射線量の状況、検出された放射性物質の状況又は主な施設・設備の状況等	別紙を参照	
その他特定事象の把握に参考となる情報	被ばく者の状況及び汚染拡大の有無 (確認時刻 12時00分)	被ばく者の状況 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有: 被ばく者 名 要救助者 名 汚染拡大の有無 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有:	
	気象情報 (確認時刻 12時00分)	天候 : 晴れ 風向 : 方位 南南東 風速 : m/s 4.4 大気安定度 : B (10m)	
	周辺環境への影響	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有: 調査中	
	応急措置	/	

様式8-1 (2/4)

1号機

[原子炉の運転に関するパラメータ]

1. 原子炉の状態

項目	確認時刻(4/11日 12時00分)
待定事象発生時の出力	%
原子炉停止時刻	平成23年3月11日14時48分
炉心平均燃焼度	MWD/MTU
放射性物質の放出の有無	<input type="checkbox"/> 有り, <input checked="" type="checkbox"/> 無し
放射性物質の放出状態	(上欄で放出「有り」の場合は以下を記入)
排気筒出口	<input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止
放出口以外(放出場所名)	放出場所名: (地上高 m) <input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止

2. 装置の状況

装置の状況	確認時刻(4/11日 12時00分)
1次冷却系圧力及び圧力の変化 →	0.05 (kg/cm ² g(MPa(gage))) 上昇・下降(安定) 制御中
1次冷却系の温度(ホットレグ) ↓	25.4 °C 給水/ズル温度
原子炉水位 →	5150 mm S/C (伝動機) 燃料頂部から 9346 mm →
外部電源	(受電有) 無
非常用ディーゼル発電機運転	受電有(無)
余熱除去系の機能維持	(正常) 異常
ECCSの作動・高圧系	作動(未作動) 作動後手動停止
ECCSの作動・低圧系	作動(未作動)
全ての制御棒挿入	(挿入) 未挿入
ボロン添加	添加(未添加)
主蒸気隔離弁の閉止	(閉) 開
格納容器の隔離状態	(隔離) 非隔離
格納容器圧力 ↗	4.0 (kg/cm ² g(kPa(gage)))
格納容器スプレイ作動	作動(未作動)
その他の特記事項	冷温停止中 サプレッションプール水温度 24 °C → RHR (B) 系による除熱中

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

様式 8-1 (2/4)

2号機

【原子炉の運転に関するパラメータ】

1. 原子炉の状態

項目	確認時刻(4/11日 12時00分)
特定事象発生時の出力	%
原子炉停止時刻	平成23年3月11日 14時48分
炉心平均燃焼度	MWD/MTU
放射性物質の放出の有無	<input type="checkbox"/> 有り, <input checked="" type="checkbox"/> 無し
放射性物質の放出状態	(上欄で放出「有り」の場合は以下を記入)
排気筒出口	<input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止
放出口以外(放出場所名)	放出場所名: (地上高 m) <input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止

2. 装置の状況

装置の状況	確認時刻(4/11日 12時00分)
1次冷却系圧力及び圧力の変化 →	0.03 (kg/cm ² ・MPa[gage]) 上昇・下降(安定) 制御中
1次冷却系の温度(ホットレグ) →	25.1 °C 給水ノズル温度
原子炉水位 →	6150 mm ^{SPL} (基準線) 燃料頂部から 10346 mm →
外部電源	(受電有) 無
非常用ディーゼル発電機運転	受電有(無)
余熱除去系の機能維持	(正常) 異常
ECCSの作動・高圧系	作動(未作動) 作動後手動停止
ECCSの作動・低圧系	作動(未作動) 作動後手動停止
全ての制御棒挿入	(挿入) 未挿入
ボロン添加	添加(未添加)
主蒸気隔離弁の閉止	(閉) 開
格納容器の隔離状態	(隔離) 非隔離
格納容器圧力 →	4.6 (kg/cm ² ・Pa[gage])
格納容器スプレイ作動	作動(未作動)
その他の特記事項	冷温停止中 サプレッションプール水温度 24 °C → RHR (B) 系による除熱中

*上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

様式B-1 (2/4)

3号機

【原子炉の運転に関するパラメータ】

1. 原子炉の状態

項目	確認時刻(4/11日 12時00分)
特定事象発生時の出力	%
原子炉停止時刻	平成23年3月11日 14時48分
炉心平均燃焼度	MWD/MTU
放射性物質の放出の有無	<input type="checkbox"/> 有り; <input checked="" type="checkbox"/> 無し
放射性物質の放出状態	(上欄で放出「有り」の場合は以下を記入)
排気筒出口	<input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止
放出口以外(放出場所名)	放出場所名: (地上高: m) <input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止

2. 装置の状況

装置の状況	確認時刻(4/11日 12時00分)
1次冷却系圧力及び圧力の変化 →	0.00 (kg/cm ² (MPa[gage])) 上昇・下降(安定) 制御中
1次冷却系の温度(ホットレグ) ↓	33.7 °C <small>給水ノズル温度 RHR (B)入口温度</small>
原子炉水位 →	3000 mm <small>SLS (正常域) 燃料頂部から 7196 mm</small>
外部電源	(受電有) 無
非常用ディーゼル発電機運転	受電有(無)
余熱除去系の機能維持	(正常) 異常
ECCSの作動・高圧系	作動(未作動) 事前に作動防止
ECCSの作動・低圧系	作動(未作動) 事前に作動防止
全ての制御棒挿入	(挿入) 未挿入
ボロン添加	添加(未添加)
主蒸気隔離弁の閉止	(閉) 開
格納容器の隔離状態	(隔離) 非隔離
格納容器圧力 →	10.5 (kg/cm ² (kPa[gage]))
格納容器スプレイ作動	作動(未作動)
その他の特記事項	冷温停止中 サプレッションプール水温度 26 °C → RHR (B) 系による除熱中

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

様式8-1 (2/4)

4号機

【原子炉の運転に関するパラメータ】

1. 原子炉の状態

項目	確認時刻(4/11日12時00分)
特定事象発生時の出力	%
原子炉停止時刻	平成23年3月11日14時48分
炉心平均燃焼度	MWD/MTU
放射性物質の放出の有無	<input type="checkbox"/> 有り, <input checked="" type="checkbox"/> 無し
放射性物質の放出状態	(上欄で放出「有り」の場合は以下を記入)
排気筒出口	<input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止
放出口以外(放出場所名)	放出場所名: (地上高 m) <input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止

2. 装置の状況

装置の状況	確認時刻(4/11日12時00分)
1次冷却系圧力及び圧力の変化 →	0.07 (kg/cm ² g [MPa [gage]]) 上昇・下降(安定) 制御中
1次冷却系の温度(ホットレグ) ↓	29.5 °C 給水ノズル温度
原子炉水位 ↗	4550 mm (5110 (異常値)) 燃料頂部から 8746 mm ↗
外部電源	(受電有)無
非常用ディーゼル発電機運転	受電有(無)
余熱除去系の機能維持	(正常)異常
ECCSの作動・高圧系	作動(未作動) 事前に作動防止
ECCSの作動・低圧系	作動(未作動) 事前に作動防止
全ての制御棒挿入	(挿入)未挿入 CR10-19 ドリフト警報発生中
ボロン添加	添加(未添加)
主蒸気隔離弁の閉止	(閉)開
格納容器の隔離状態	(隔離)非隔離
格納容器圧力 →	9 (kg/cm ² g [kPa [gage]])
格納容器スプレイ作動	作動(未作動)
その他の特記事項	冷温停止中 サプレッションプール水温度 30 °C → RHR (B) 系による除熱中

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

様式8-1(8/4)
【放射性物質及び放射線に関するデータ】

1. 放射性物質の状況

項目	評価時刻(11 日 12 時 00 分)
評価時刻での放出量(放出率) 希ガス(Bq/h) ヨウ素(Bq/h) 総量(Bq/h)	 (This section is crossed out with a diagonal line)
評価時刻での放出量(濃度) 希ガス(Bq/cm ³) ヨウ素(Bq/cm ³) 総量(Bq/cm ³)	
評価時刻までの放出量 希ガス(Bq) ヨウ素(Bq) 総量(Bq) 放出継続時間(h) 放出開始時刻	
評価時刻以後の放出(予測) 希ガス(Bq) ヨウ素(Bq) 総量(Bq) 放出継続時間(h)	

2. 予測線量

種類	評価時刻(11 日 12 時 00 分)			
	日 時 分	日 時 分	日 時 分	日 時 分
全身の外被ばくによる予測線量の最大地点	方位 km mSv	方位 km mSv	方位 km mSv	方位 km mSv
甲状腺の予測線量の最大地点	方位 km mSv	方位 km mSv	方位 km mSv	方位 km mSv

(施設側での計算値)

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

※データについては、おおよその値(推定値を含む)を記載することも可とする。

様式8-1(4/4)

9. 放射線モニタリングの状況

注1) 必要な情報を順次追加記入し、空欄がなくなった場合には新しい用紙に記入するものとする。

注2) 場所がわかる資料も添付することとする。

項目	評価時刻(11 日 11 時 30 分)
排気筒モニタ	
格納容器排気筒モニタ	排気筒名: 1号機 : 7.0 cps, 2号機 : 3.9 cps
補助建屋排気筒モニタ	排気筒名: 3号機 : 3.5 cps, 4号機 : 2.9 cps
	Rw/B : 3.0 cps

固定式モニタリング設備地点								
γ線空間線量率	設備地点名	MP-1	MP-2	MP-3	MP-4	MP-5	MP-6	MP-7*
	11 時 10 分	3.5 μSv/h	2.5 μSv/h	3.5 μSv/h	2.8 μSv/h	2.8 μSv/h	2.7 μSv/h	- μSv/h
	11 時 20 分	3.3 μSv/h	2.5 μSv/h	3.5 μSv/h	2.8 μSv/h	2.8 μSv/h	2.8 μSv/h	- μSv/h
	11 時 30 分	3.3 μSv/h	2.5 μSv/h	3.5 μSv/h	2.8 μSv/h	2.8 μSv/h	2.7 μSv/h	- μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h

可動地点								
γ線空間線量率	設備地点名							
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
中性子線空間線量率	設備地点名							
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
ヨウ素濃度	設備地点名							
	時 分	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
	時 分	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
	時 分	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
	時 分	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
その他測定項目	設備地点名							
	時 分							
	時 分							
	時 分							
	時 分							

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

※データについては、およその値(推定値を含む)を記載することも可とする。

*MP-7は津波により流されたため、MP-7が設置されていた場所に可搬型モニタリングポストを設置し、γ線空間線量率の連続測定を開始しました。尚、測定値については1日1回12時00分の測定値を記載。

様式8-1(4/4)

8. 放射線モニタリングの状況

注1) 必要な情報を順次追加記入し、空欄がなくなった場合には新しい用紙に記入するものとする。

注2) 場所がわかる資料も添付することとする。

項目	評価時刻(11日 12時 00分)
排気筒モニタ	
格納容器排気筒モニタ	排気筒名: 1号機 : 7.4 cps, 2号機 : 3.9 cps
補助建屋排気筒モニタ	排気筒名: 3号機 : 2.2 cps, 4号機 : 5.0 cps
	Rw/B : 2.5 cps

固定式モニタリング設備地点								
	設備地点名	MP-1	MP-2	MP-3	MP-4	MP-5	MP-6	MP-7*
γ線空間線量率	11時 40分	3.3 μSv/h	2.5 μSv/h	3.5 μSv/h	2.8 μSv/h	2.8 μSv/h	2.8 μSv/h	-
	11時 50分	3.3 μSv/h	2.5 μSv/h	3.5 μSv/h	2.8 μSv/h	2.8 μSv/h	2.8 μSv/h	-
	12時 00分	3.3 μSv/h	2.5 μSv/h	3.5 μSv/h	2.8 μSv/h	2.8 μSv/h	2.8 μSv/h	2.0 μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h

可動地点								
γ線空間線量率	設備地点名							
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
中性子線 空間線量率	設備地点名							
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
放射性物質濃度	設備地点名							
	時 分	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
	時 分	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
	時 分	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
	時 分	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
その他測定項目	設備地点名							
項目	時 分							
	時 分							
	時 分							
	時 分							
	時 分							

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

※データについては、おおよその値(推定値を含む)を記載することも可とする。

*MP-7は津波により流されたため、MP-7が設置されていた場所に可搬型モニタリングポストを設置し、γ線空間線量率の連続測定を開始しました。尚、測定値については1日1回12時00分の測定値を記載。

様式8-1 (1/4)

異常事態連絡様式 (第2報以降) (原子炉施設)

※各項目について、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

平成23年 4月 11日 (第235報)
発信時刻 17時 45分

経済産業大臣、福島県知事、楳葉町長、富岡町長 殿

通報者名 福島第二原子力発電所長 増田 尚宏
連絡先 0240-25-4111(代) ()

特定事象の発生について、原子力災害対策特別措置法第10条第1項の規定に基づき通報以後の情報を通報します。

原子力事業所の名称及び場所		東京電力株式会社 福島第二原子力発電所 (事業区分: 電気事業) 福島県双葉郡楳葉町大字波倉字小浜作12	
特定事象の発生箇所		福島第二原子力発電所 第 号炉	
特定事象の発生時刻		平成23年 3月 14日 21時 58分 15日 0時 00分	
発生した特定事象の概	特定事象の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 原子力緊急事態に該当 (<input type="checkbox"/> する, <input type="checkbox"/> しなない)	
	想定される原因	☑ 特定: 福島第一原子力発電所の震害 ☐ 調査中	
	検出された放射線量の状況、検出された放射性物質の状況又は主な施設・設備の状況等	別紙を参照	
その他特定事象の把握に参考となる情報	被ばく者の状況及び汚染拡大の有無 (確認時刻 時 分)	被ばく者の状況 ☐ 無 ☐ 有: 被ばく者 名 要救助者 名 汚染拡大の有無 ☐ 無 ☐ 有:	
	気象情報 (確認時刻 時 分)	天候: _____ 風向: _____ 方位 _____ 風速: _____ m/s 大気安定度: _____	
	周辺環境への影響	☐ 無 ☐ 有: 調査中	
	応急措置	17:16頃 福島県浜通り地震の状況 震度: 楳葉、双葉で5弱 4号不稼、上下加速度69.4ガル 17:30現在21~4号不稼、廃棄物処理建屋およびモータリグボットの値に異常は確認されておりません。 また、地震によるケガ人は確認されておりません。	

8枚

様式8-1 (1/4)

異常事態連絡様式 (第2報以降) (原子炉施設)

※各項目について、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

平成23年 4月 11日 (第256報)

発信時刻 18時5分

経済産業大臣、福島県知事、楢葉町長、富岡町長 殿

通報者名 福島第二原子力発電所長 増田 尚宏

連絡先 0240-25-4111(代) ()

特定事象の発生について、原子力災害対策特別措置法第10条第1項の規定に基づく通報以後の情報を通報します。

原子力事業所の名称及び場所		東京電力株式会社 福島第二原子力発電所 (事業区分: 電気事業) 福島県双葉郡楢葉町大字波倉字小浜作12	
特定事象の発生箇所		福島第二原子力発電所 第一号炉	
特定事象の発生時刻		平成23年 3月 14日 21時 58分	
要 発生 した 特定 事象 の 概	特定事象の種類	敷地境界放射線量上昇 原子力緊急事態に該当 (口する, ■しない)	
	想定される原因	■特定 福島第一原子力発電所の影響 口調査中	
	検出された放射線量の状況、検出された放射性物質の状況又は主な施設・設備の状況等	別紙を参照	
その他特定事象の把握に参考となる情報	被ばく者の状況及び汚染拡大の有無 (確認時刻 18時0分)	被ばく者の状況 ■無 口有: 被ばく者 名 要救助者 名 汚染拡大の有無 ■無 口有:	
	気象情報 (確認時刻 18時00分)	天候: 晴 風向: 方位 西南西 風速: m/s 5.0 大気安定度: D (10m)	
	周辺環境への影響	口無 口有: 調査中	
応急措置		/	

機式8-1 (2/4)

1号機

【原子炉の運転に関するパラメータ】

1. 原子炉の状態

項目	確認時刻(月/日/時:分)
特定事象発生時の出力	%
原子炉停止時刻	平成23年3月11日14時48分
炉心平均燃焼度	MWD/MTU
放射性物質の放出の有無	<input type="checkbox"/> 有り, <input checked="" type="checkbox"/> 無し
放射性物質の放出状態	(上欄で放出「有り」の場合は以下を記入)
排気筒出口	<input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止
放出口以外(放出場所名)	放出場所名: (地上高 m) <input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止

2. 装置の状況

装置の状況	確認時刻(月/日/時:分)
1次冷却系圧力及び圧力の変化 →	0.05 (kg/cm ² MPa [gage]) 上昇・下降(安定) 制御中
1次冷却系の温度(ホットレグ) ↑	25.5 °C 給水ノズル温度
原子炉水位 →	5150 mm (燃料頂部から) 9346 mm →
外部電源	(受電有) 無
非常用ディーゼル発電機運転	受電有(無)
余熱除去系の機能維持	(正常) 異常
BCCS の作動・高圧系	作動(未作動) 作動後手動停止
BCCS の作動・低圧系	作動(未作動)
全ての制御棒挿入	(挿入) 未挿入
ボロン添加	添加(未添加)
主蒸気隔離弁の閉止	(閉) 開
格納容器の隔離状態	(隔離) 非隔離
格納容器圧力 →	4.0 (kg/cm ² kPa [gage])
格納容器スプレイ作動	作動(未作動)
その他の特記事項	冷温停止中 サプレッションプール水温度 24 °C → R.H.R. (B) 系による除熱中

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

様式 8-1 (2/4)

2号機

【原子炉の運転に関するパラメータ】

1. 原子炉の状態

項目	確認時刻(4/11日 18時00分)
特定事象発生時の出力	%
原子炉停止時刻	平成23年3月11日14時48分
炉心平均燃焼度	MWD/MTU
放射性物質の放出の有無	<input type="checkbox"/> 有り, <input checked="" type="checkbox"/> 無し
放射性物質の放出状態	(上欄で放出「有り」の場合は以下を記入)
排気筒出口	<input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止
放出口以外(放出場所名)	放出場所名: (地上高 m) <input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止

2. 装置の状況

装置の状況	確認時刻(4/11日 18時00分)
1次冷却系圧力及び圧力の変化 ↗	0.09 (kg/cm ² g MPa[gage]) 上昇・下降(安定) 制御中
1次冷却系の温度(ホットレグ) →	25.1℃ 給水ノズル温度
原子炉水位 →	6150 mm (燃料頂部から) 10346 mm →
外部電源	<input checked="" type="checkbox"/> 受電有 無
非常用ディーゼル発電機運転	受電有(無)
余熱除去系の機能維持	<input checked="" type="checkbox"/> 正常 <input type="checkbox"/> 異常
ECCSの作動・高圧系	作動(未作動) 作動後手動停止
ECCSの作動・低圧系	作動(未作動) 作動後手動停止
全ての制御棒挿入	<input checked="" type="checkbox"/> 挿入 未挿入
ボロン添加	添加(未添加)
主蒸気隔離弁の閉止	<input checked="" type="checkbox"/> 閉 開
格納容器の隔離状態	<input checked="" type="checkbox"/> 隔離 <input type="checkbox"/> 非隔離
格納容器圧力 ↘	4.5 (kg/cm ² g kPa[gage])
格納容器スプレイ作動	作動(未作動)
その他の特記事項	冷温停止中 サプレッションプール水温度 24℃ → RHR (B) 系による除熱中

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

様式8-1 (2/4)

3号機

【原子炉の運転に関するパラメータ】

1. 原子炉の状態

項目	確認時刻(月/日/時) 00分
特定事象発生時の出力	%
原子炉停止時刻	平成23年3月11日14時48分
炉心平均燃焼度	MWD/MTU
放射性物質の放出の有無	<input type="checkbox"/> 有り; <input checked="" type="checkbox"/> 無し
放射性物質の放出状態	(上欄で放出「有り」の場合は以下を記入)
排気筒出口	<input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止
放出口以外(放出場所名)	放出場所名: (地上高 . m) <input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止

2. 装置の状況

装置の状況	確認時刻(月/日/時) 00分
1次冷却系圧力及び圧力の変化	0.00 (kg/cm ² ・MPa [gage]) 上昇・下降(安定) 制御中
1次冷却系の温度(ホットレグ)	33.7 °C 給水温度 RHR (B) 系温度
原子炉水位	3000 mm (注) 燃料頂部から 7196 mm →
外部電源	<input checked="" type="checkbox"/> 受電有 <input type="checkbox"/> 無
非常用ディーゼル発電機運転	受電有 <input type="checkbox"/> 無
余熱除去系の機能維持	<input checked="" type="checkbox"/> 正常 <input type="checkbox"/> 異常
ECCSの作動・高圧系	作動 <input type="checkbox"/> 未作動 事前に作動防止
ECCSの作動・低圧系	作動 <input type="checkbox"/> 未作動 事前に作動防止
全ての制御棒挿入	<input checked="" type="checkbox"/> 挿入 <input type="checkbox"/> 未挿入
ボロン添加	添加 <input type="checkbox"/> 未添加
主蒸気隔離弁の閉止	<input checked="" type="checkbox"/> 閉 <input type="checkbox"/> 開
格納容器の隔離状態	<input checked="" type="checkbox"/> 隔離 <input type="checkbox"/> 非隔離
格納容器圧力	10.7 (kg/cm ² ・kPa [gage])
格納容器スプレイ作動	作動 <input type="checkbox"/> 未作動
その他の特記事項	冷温停止中 サプレッションプール水温度 26 °C → RHR (B) 系による除熱中

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

様式 8-1 (2/4)

4号機

【原子炉の運転に関するパラメータ】

1. 原子炉の状態

項目	確認時刻(月 日 時 分)
特定事象発生時の出力	%
原子炉停止時刻	平成23年3月11日 14時48分
炉心平均燃焼度	MWD/MTU
放射性物質の放出の有無	<input type="checkbox"/> 有り, <input checked="" type="checkbox"/> 無し
放射性物質の放出状態	(上欄で放出「有り」の場合は以下を記入)
排気筒出口	<input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止
放出口以外(放出場所名)	放出口名: (地上高 m) <input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止

2. 装置の状況

装置の状況	確認時刻(月 日 時 分)
1次冷却系圧力及び圧力の変化 →	0.07 (kg/cm ² (MPa [gaga])) 上昇・下降 (安定) 制御中
1次冷却系の温度(ボットレグ) →	27.5 °C 給水ノズル温度
原子炉水位 →	4550 mm (燃料頂部から 8746 mm →)
外部電源	(受電有) 無
非常用ディーゼル発電機運転	受電有 (無)
余熱除去系の機能維持	(正常) 異常
ECCSの作動・高圧系	作動 (未作動) 事前に作動防止
ECCSの作動・低圧系	作動 (未作動) 事前に作動防止
全ての制御棒挿入	(挿入) 未挿入 CR10-1.9 ドリフト警報発生中
ボロン添加	添加 (未添加)
主蒸気隔離弁の閉止	(閉) 閉
格納容器の隔離状態	(隔離) 非隔離
格納容器圧力 →	9 (kg/cm ² (kPa [gaga]))
格納容器スプレイ作動	作動 (未作動)
その他の特記事項	冷温停止中 サプレッションプール水温度 30 °C → RHR (B) 系による除熱中

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

様式8-1(9/4)
【放射性物質及び放射線に関するデータ】

1. 放射性物質の状況

項目	評価時刻(/ / 日 18時 00分) \checkmark
評価時刻での放出量(放出率) 希ガス(Bq/h) ヨウ素(Bq/h) 総量(Bq/h)	/
評価時刻での放出量(濃度) 希ガス(Bq/cm ³) ヨウ素(Bq/cm ³) 総量(Bq/cm ³)	
評価時刻までの放出量 希ガス(Bq) ヨウ素(Bq) 総量(Bq) 放出継続時間(h) 放出開始時刻	
評価時刻以後の放出(予測) 希ガス(Bq) ヨウ素(Bq) 総量(Bq) 放出継続時間(h)	

2. 予測線量

種類	評価時刻(/ / 日 18時 00分) \checkmark			
	日 時 分	日 時 分	日 時 分	日 時 分
全身の外部被ばくによる予測線量の最大地点	方位 km mSv	方位 km mSv	方位 km mSv	方位 km mSv
甲状腺の予測線量の最大地点	方位 km mSv	方位 km mSv	方位 km mSv	方位 km mSv

(施設側での計算値)

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。
 ※データについては、およその値(推定値を含む)を記載することも可とする。

様式8-1(4/4)

3. 放射線モニタリングの状況

注1) 必要な情報を順次追加記入し、空欄がなくなった場合には新しい用紙に記入するものとする。

注2) 場所がわかる資料も添付することとする。

項目	評価時刻(11 日 17 時 30分)			
排気筒モニタ				
格納容器排気筒モニタ	排気筒名: 1号機	3.7 cps	2号機	4.0 cps
補助建屋排気筒モニタ	排気筒名: 3号機	4.3 cps	4号機	5.3 cps
	Rw/B	3.1 cps		

固定式モニタリング設備地点		設備地点名	MP-1	MP-2	MP-3	MP-4	MP-5	MP-6	MP-7*
γ線空間線量率	17 時 10 分	3.2 μSv/h	2.4 μSv/h	3.5 μSv/h	2.7 μSv/h	2.7 μSv/h	2.7 μSv/h	-	-
	17 時 20 分	3.2 μSv/h	2.4 μSv/h	3.5 μSv/h	2.7 μSv/h	2.7 μSv/h	2.7 μSv/h	-	-
	17 時 30 分	3.2 μSv/h	2.4 μSv/h	3.5 μSv/h	2.7 μSv/h	2.7 μSv/h	2.7 μSv/h	-	-
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h

可動地点		設備地点名				
γ線空間線量率	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
中性子線空間線量率	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
ヨウ素濃度	時 分		Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
	時 分		Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
	時 分		Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
	時 分		Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
	時 分		Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
その他測定項目	設備地点名					
項目	時 分					
	時 分					
	時 分					
	時 分					

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

※データについては、およその値(推定値を含む)を記載することも可とする。

*MP-7は津波により流されたため、MP-7が設置されていた場所に可搬型モニタリングポストを設置し、γ線空間線量率の連続測定を開始しました。尚、測定値については1日1回12時00分の測定値を記載。

様式8-1(4/4)

3. 放射線モニタリングの状況

注1) 必要な情報を順次追加記入し、空欄がなくなった場合には新しい用紙に記入するものとする。

注2) 場所がわかる資料も添付することとする。

項目	評価時刻(11 日 18 時 00 分) ✓
排気筒モニタ	
格納容器排気筒モニタ	排気筒名: 1号機: 4.0 cps、2号機: 3.7 cps ✓
補助建屋排気筒モニタ	排気筒名: 3号機: 3.9 cps ✓、4号機: 5.3 cps ✓
	Rw/B: 2.8 cps ✓

固定式モニタリング設備地点		設備地点名	MP-1	MP-2	MP-3	MP-4	MP-5	MP-6	MP-7*
γ線空間線量率	17 時 40 分	3.2 ✓	2.4 ✓	3.5 ✓	2.7 ✓	2.7 ✓	2.7 ✓	-	-
	17 時 50 分	3.2 ✓	2.4 ✓	3.5 ✓	2.7 ✓	2.7 ✓	2.6 ✓	-	-
	18 時 00 分	3.2 ✓	2.4 ✓	3.5 ✓	2.7 ✓	2.7 ✓	2.6 ✓	-	-
	時 分	μ Sv/h	μ Sv/h	μ Sv/h	μ Sv/h	μ Sv/h	μ Sv/h	μ Sv/h	μ Sv/h
	時 分	μ Sv/h	μ Sv/h	μ Sv/h	μ Sv/h	μ Sv/h	μ Sv/h	μ Sv/h	μ Sv/h

可動地点		設備地点名				
γ線空間線量率	時 分		μ Sv/h	μ Sv/h	μ Sv/h	μ Sv/h
	時 分		μ Sv/h	μ Sv/h	μ Sv/h	μ Sv/h
	時 分		μ Sv/h	μ Sv/h	μ Sv/h	μ Sv/h
	時 分		μ Sv/h	μ Sv/h	μ Sv/h	μ Sv/h
	時 分		μ Sv/h	μ Sv/h	μ Sv/h	μ Sv/h
中性子線空間線量率	設備地点名					
	時 分		μ Sv/h	μ Sv/h	μ Sv/h	μ Sv/h
	時 分		μ Sv/h	μ Sv/h	μ Sv/h	μ Sv/h
	時 分		μ Sv/h	μ Sv/h	μ Sv/h	μ Sv/h
	時 分		μ Sv/h	μ Sv/h	μ Sv/h	μ Sv/h
ヨウ素濃度	設備地点名					
	時 分		Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
	時 分		Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
	時 分		Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
	時 分		Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
その他測定項目	設備地点名					
項目	時 分					
	時 分					
	時 分					
	時 分					
	時 分					

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

※データについては、およびその値(推定値を含む)を記載することも可とする。

*MP-7は津波により流されたため、MP-7が設置されていた場所に可搬型モニタリングポストを設置し、γ線空間線量率の連続測定を開始しました。尚、測定値については1日1回12時00分の測定値を記載。

様式8-1 (1/4)

異常事態連絡様式 (第2報以降) (原子炉施設)

※各項目について、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

平成23年 4月 11日 (第2報)	
発信時刻 20時 00分	
経済産業大臣、福島県知事、楳葉町長、富岡町長 殿	
通報者名 福島第二原子力発電所長 増田 尚宏 連絡先 0240-26-4111(代) ()	
特定事象の発生について、原子力災害対策特別措置法第10条第1項の規定に基づき通報以後の情報を通報します。	
原子力事業所の名称及び場所	東京電力株式会社 福島第二原子力発電所 (事業区分: 電気事業) 福島県双葉郡楳葉町大字波倉字小浜作12
特定事象の発生箇所	福島第二原子力発電所 第 一 号炉
特定事象の発生時刻	平成23年 3月 14日 21時 58分 15日 0時 00分
発生した特定事象の概要	特定事象の種類 緊急地震速報の誤作動 原子力緊急事態に該当 (口する, 口しない)
	想定される原因 因特定 <u>福島第一原子力発電所の震動</u> 口調査中
	検出された放射線量の状況、検出された放射性物質の状況又は主な施設・設備の状況等 <u>別紙を参照</u>
その他特定事象の把握に参考となる情報	被ばく者の状況及び汚染拡大の有無 (確認時刻 時 分) 被ばく者の状況 口無 口有: 被ばく者 名: 要救助者 名 汚染拡大の有無 口無 口有:
	気象情報 (確認時刻 時 分) 天候: _____ 風向: _____ 方位: _____ 風速: _____ m/s 大気安定度: _____
	周辺環境への影響 口無 口有: <u>調査中</u>
	応急措置 17:16頃に発生した福島県海通(地震)時の発電所内における最大加速度について、以下の通り訂正いたします。 (訂正前) 4号機 上下加速度69.4ガル (訂正後) 3号機 上下加速度92.5ガル